

1 活動体験

富士山の自然環境保全を参加者が直接体験する活動体験事業の様子を紹介いたします。

①富士山の草原性植生保全活動体験(草刈・シカ柵)

日 時：9月27日(土)午前10時から午後3時まで

場 所：静岡県富士宮市根原(根原県有地)

参加者：31名

主 催：静岡県・富士宮市・ふじさんネットワーク

協 力：NPO法人 富士山自然の森づくり・富士宮自然観察の会・富士山育林協同組合

内 容：富士山の草原性植生を保全することを目的として、植生のバランスを保つための草刈と、シカの食害から植物を防護するための柵設置活動を体験しました。柵の設置費用は、昨年度いただいた寄付金を活用させていただきました。

草刈の様子



秋晴れの下、繁殖力の強いススキを中心に刈っていました。



草刈の後は、富士山がすっきりと見渡せました。

シカ柵設置の様子



シカやイノシシを防ぐため、支柱を立て、金網を設置していきます。



参加者の皆さんの努力によって、長い柵が出来上がりました。

②富士山ごみ減量大作戦

日 時：11月1日(土)午前9時30分から正午まで

場 所：裾野市須山周辺

参加者：53名

主 催：静岡県・静岡第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会・裾野市

共 催：ふじさんネットワーク

内 容：富士山の山麓周辺道路沿いでは森林内への不法投棄や道路わき・駐車場などに多くのポイ捨てごみが見受けられ、富士山の美観とイメージを損ねています。

そこで、富士山の環境保全対策を推進するとともに、環境保全意識の高揚を図るため、ボランティアによる清掃活動「秋の富士山ごみ減量大作戦」を実施しました。なお、ふじさんネットワークが裾野市内においてこの取組みを行うのは初めてです。

当日はあいにくの雨模様でしたが、参加者の皆さんは真剣にごみ拾いに取り組んでくださいました。その結果、不燃・可燃ごみ各120kg、計240kgものごみを回収することができました。

主催の裾野市の協力により、清掃後に裾野市立富士山資料館の無料見学も行われました。また、参加団体のスチール缶リサイクル協会から、タオル等の参加記念品が提供されました。



紅葉の下、観光シーズンに溜まったごみを回収しました。



ごみを拾って軽トラックに集めていきました。



不燃ごみだけでも大変な量でした。



参加者全員で記念撮影を行いました。